

土・まち・みどり

通信 第45号

2011.11.2

発行 NPO 法人土とみどりを守る会

連絡先 6421-2118 (事務局)

CONTENTS ◆まちめぐり ◆おくさわ今と昔 ◆街の落ち葉掃きプロジェクト ◆フラワーアレンジメント講習会
◆奥沢文化祭 ◆活動報告 ◆会からのお知らせ

秋のつどいレポート

まちめぐり

(昭和のくらし博物館 ・西堀榮三郎邸)

2011年9月24日(土)秋晴れの日、下丸子光明寺→昭和のくらし博物館→西堀榮三郎邸→鶴の木松山公園(横穴墳墓)→六郷用水《女堀》→沼部の湧き水のコースを散策した。

●光明寺

江戸時代には広大な寺院であった。寺の西側には旧多摩川の三日月湖(池)が今も残されている。

●昭和のくらし博物館

昭和25年開始の住宅金融公庫融資で翌年に建てられた木造2階建て。平成14年迄小泉一家が住んでいた。各所に建て主の工夫が目立つ。また家財がそっくり残され戦後の庶民のくらしが偲ばれ学習の場として活用出来る。現在は長女の小泉和子さんが管理公開している。主屋部分は国の登録文化財に指定されている。

●西堀榮三郎邸

雪山賛歌の作詞者で第一次南極越冬隊長を務めた西堀榮三郎が京都から上京した折り、1937年に建てた。探検家・登山家として知られた榮三郎は風が通る山小屋風にした。夏でもエアコン要らずで涼しい。彼は11歳の時白瀬中尉の南極探検帰国報告を聞き、南極大陸に憧れを抱いた。彼は知識を貪欲に吸収し、体験する事により難問にぶつかった時に知恵が湧く事を知っていた。それが越冬隊に生かされて、放映中のTBSドラマ『南極大陸』に描かれている。家族としてここで育った三男の西堀峯夫氏が現在維持管理している。今年11月晩秋のつどいにも呼びして面白いお話を伺う予定である。

●鶴の木松山公園(横穴墳墓)

国分寺崖線は古富士・古箱根・浅間山、遠く桜島・始良(あいら)火山等の火山灰が降り積もって出来た厚い関東ローム層(赤土)を多摩川が削って出来

た崖なので、養分が無くても育つ赤松林が元々沢山あった。その松山公園整備時の1986年、2003～2007年7基の横穴墳墓(7世紀末～8世紀後半)が発見調査され、6号墳(有力者の家族墓)が公開されている。

●六郷用水(女堀)

家康の命で小泉次太夫が六郷・世田谷領の灌漑の為に開削。一部女性が動員されたので女堀の名が残る。用水は幕府が江戸支配の為に多摩川の治水を考えた為であり、川崎側でも二ヶ領用水の工事が行われた。六郷用水の取水口は和泉村(狛江市和泉)で1597年の測量開始、約14年かかって完成させた。

●沼部の湧き水(東京の57選)

国分寺崖線は10m以上の高さがあるので特に粘土層の上に多摩川の川底だった礫層が溜まった所は地下水が流れ崖では湧き水になって出てくる。沼部では昔『沼部の7湧き水』といわれていたが、今は2カ所のみ残る。(赤松)



おくさわ今と昔

(このシリーズでは奥沢に長くお住まいの方、新しく移ってきた方々など、毎回2人の住民の方が登場し、この街にちなんだエピソードを語っていただきます。)

「緑と品格のある街」

奥沢2丁目 川嶋 定雄

昭和35年総理大臣池田勇人は国民所得倍増計画を掲げ4年後の東京オリンピックにすべてが躍動した。翌年図らずも奥沢に書店の空きが見つかる。周辺は石坂洋次郎の陽のあたる坂道や自由ヶ丘夫人の名作で自由ヶ丘・田園調布は有名で奥沢・緑が丘も同等グレードの高い海軍村と親戚の海軍出身伯父が語ったことがあり私も海軍志願のネービースピリットで奥沢に好感を抱く。先ず都心から大井町線で緑が丘駅手前の呑川と九品仏川の合流する渦巻く水が東工大の樹木の緑が光線で蒼く輝いて車窓に写った、綺麗な水だなと感動した。今は暗渠化され見られない。翌日車で今の目黒通りに入ると急ピッチ、オリンピック仕上げで、ビルの無い駄々広い大通りに驚く、柿の木坂まで出来都立大から先は狭い道のまま都立大を左に入り緑が丘・玉川奥澤町1丁目381(今の奥沢2丁目)で書店を開業。多くの諸先輩・著名人・今は亡き老提督とも文化を通じてお会い出来、人との出会いを大切に半世紀にして仲間入り出来たと感謝しています。平成も10年程過ぎた頃元海軍高官S家より入手せし、昭和十一年六月現在奥澤一丁目町會發行・會員名簿で今から75年前2・26事件時で(現在1・2・3丁目交和会)の範囲で会員1259名から海軍士官総覧照合、判明せし将官・高官は実に中将18名少将16名大佐20名・終戦時階級に及び海軍村は提督村と称え得る価値を有するものであります。

特筆すべきは平成19年より天皇・皇后両陛下お揃いで4度奥沢2丁目にお訪ねくたされ非公式ご訪問で車列はつくらず先導車と普通車2輛のみの静かなご通過で車窓を全開久しく手を振られ沿道の住民に接せられ奥沢2丁目メインストリートを魅了した。奥沢2丁目某家にハープ(弦楽器)の調べのご様子。すっかり奥沢のグレードの高さを誇らしめられた光景がありました。

終りに恐懼の至りですが、創業時の崇高な理想を掲げ多くの読者のご声援頂きながら後継者が無く、半世紀の書店業を閉じることに致しました。今後も奥沢の住人としておこえかけ下されば幸いです。

「僕と奥沢」

奥沢5丁目 豊嶋 福次郎

奥沢に生まれ育って、64年が経ちますが、僕の生まれた時は第一次ベビーブームでした。

小学校に入学した低学年の時は、確か二部授業で、その後は1クラス60名位で、机は教室一杯に並べられ、夏は暑く、冬は寒く暖房はダルマストーブで、近くの人は眠たくて仕方なかったです。

その頃は、学校から帰るとランドセルを家に放り投げて、近くの原っぱで三角ベースをしたり、奥沢神社で、長馬・切馬・駆逐水雷・釘刺し等の遊びを夕方薄暗く成るまで、少し大きい子から小さな子(おみそ)達が遊んでいました。今では一寸考えられないですね。

僕達の5年生の頃に八幡小学校校舎の立替で、誉れの桜が切られ、鉄筋3階建ての校舎が建てられました。

又、この辺りには大きな桜の木が多く、今の環八が拡張される前は、等々力位まで、桜並木で大変綺麗でした。他にも平松理容店の桜・荏原会館の道路を挟んだ堀江さんの桜・有田医院の桜等が記憶に残って居ますが、今は平松理容店の桜が切られてしまい、寂しい事です。

その頃、自由が丘駅に、街頭テレビが付き、プロレスや野球等を良く見に行きましたが、直ぐ後にやぶ茂さんが、お店にテレビを入れ、それと同時にソフトクリームの機械も入れて、ソフトクリームを食べながらのテレビ観戦が楽しみでした。

僕達の小学生の6年生の時は、東京タワーの建設時代で、学校から高く成った、タワーが見える様に成ると、完成が楽しみでした。

僕の、小学生時代の思い出を、思い出すままに書き、取り留めの無い文章に成りましたが、お許し下さい。



(奥沢から見るTVツインタワー)

街の落ち葉掃き

プロジェクトのご紹介



←区心地区会館で
購入した清掃用具
昨年度の試行の様子
↓



落ち葉が舞う季節になりました。

土とみどりを守る会では「街の落ち葉掃きプロジェクト」を世田谷区各区域の地域の絆再生支援事業(昨年度)、地域の絆推進補助金(今年度)に応募し、それぞれ採択されました。昨年は、奥沢2丁目の一部を対象に、街の落ち葉掃きの試行を行いました。ご近所の方々と新たな交流も生まれました。

昨年度の試行の結果を踏まえ、今年度は対象とするエリアを拡大して実施する予定(奥沢・東玉川地区区民防災会館、玉川まちづくりハウスと連携)ですので、ご関心のある方はどうぞお声かけください。また清掃用具の貸し出しも行います。今後の実施予定については、掲示板に張り出しますのでご覧下さい。

フラワーアレンジメント講習会報告

カボチャ、ナス、サツマイモ、ピーマン、トマト等と、まるで野菜の直売所かと思いがうような光景に思わず笑みがこぼれてしまいました。

去る8月20日、佐藤暁美先生(マミフラワーデザインスクール講師)による第2回フラワーアレンジメント講習会を、奥沢東地区会館で行いました。参加者は16名、テーマは「野菜とみどり」です。

花止めに野菜を使ったり、花器代りにピーマンに穴をあけて用いたり等、草花と野菜のコラボレーションを楽しませていただいたのはもちろんのこと、一風変わった野菜の利用の仕方を教わりカルチャーショックを受けています。

又、今回は各々の作品を即撮影しスクリーンに映しながら先生の講評をいただき皆で共有することが出来とても良かったと思います。

佐藤先生の世界観に浸らせていただき今回も心豊かに充実したひと時持つことが出来ました。アンケートに寄せられた感想文を紹介し、次回「お正月飾り」楽しみに待ちたいと思います。

・楽しい雰囲気、先生の笑顔もステキで、花が生

き生きしているように感じられました。

- ・スタッフの方ありがとうございました、次を楽しみにしています。
- ・久しぶりに夢中になる事が出来て楽しかった。
- ・楽しい時間ありがとうございました。
- ・たくさんやって欲しい。
- ・毎回思いもかけ無い発想の、少ないお花で自然界の広がりを感じさせる生け方を教えて頂け、驚きながら楽しく学ばせて頂いております。先生、お世話役の方々有難う存じます。(杉村)



(講習風景)

第15回奥沢文化祭初参加の報告

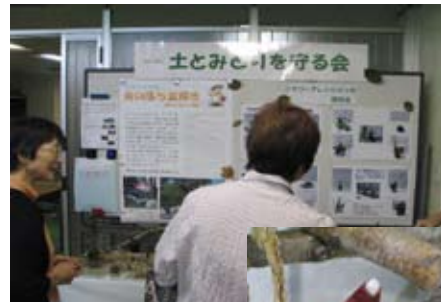
今回文化祭担当者からのお誘いを受け、遅れさせながら初めて参加することになった。と言うのは文化祭は当会の歴史より永く、15回を数える。また、参加数も個人・団体を併せ76にのぼっている。参加の仕方は掲示・展示・演芸の3方法がある。

『土とみどりを守る会』としては初めての参加であり、掲示板1枚と長机1脚を来賓室入り口の横に設置した。掲示板には会長自ら作成したA1大のポスターで「街の落ち葉掃きプロジェクト」を報告、半面には8月に実施した「フラワーアレンジメント講習会」における作品のA3カラー写真を並べた。

長机にはフラワーアレンジメントの講師佐藤暁美先生と当会女性理事による四季の色々な風景を木の枝、落ち葉、木の実等で作り上げた。特にLEDと唐辛子を使って表した焚き火は幼子から年配の方々迄関心が高く、「どうして灯っているの？」等の質問が多かった。また、落花生の殻で作った人形も人

気があった。

只、通り過ぎる人も多かったが、町で活躍しておられる方々や、街歩きに参加されたり、会に関心をもたれている方々にも説明できてよい機会に恵まれたと思っている。(赤松)



(展示と説明)



(焚き火)



(作品：春夏秋冬)

活動報告

- 今年では従来のまぢめぐりに加え、新しい活動のフラワーアレンジメント講習会、更に奥沢文化祭初参加を行い会活動は活発化してきました。又今回からまぢめぐりで行事保険に加入しました。
- 秋のチェリーセージのメンテナンスを10月23日と30日に実施しました。猛暑だったせいか枯れた株もありましたが、花の色は例年よりも濃かったように思いました。

会からのお知らせ

- 晩秋のつどいは11月27日(日)午後1時30分から、奥沢東地区会館で催します。第1部は「地球を愛し、自然に親しみ探求した旅人 西堀榮三郎の探検人生」をご子息の峯夫さんがお話しします。第2部おくさわコンサートは久しぶりに『ヴィレッジ・シンガーズ』の小松久さんです(同封のチラシご参照)。
- 第3回フラワーアレンジメント講習会を、12月17日(土)午後1時半から、奥沢区民センターで行います。詳細はチラシ等でご案内します。

- 土とみどりを守る会はいつでも新会員を募集しています。会の活動を支える会費は1口1,000円です。どうぞ御協力をお願い致します。入会のご連絡は下記へ。

土とみどりを守る会 連絡先

世田谷区奥沢 2-32-11 堀内正弘 5701-5901

世田谷区奥沢 2-19-9 長瀬雅義 5729-0126

世田谷区奥沢 2-18-6 鈴木 仁 3723-6659

ホームページ : <http://tsuchimidori.net>

e-mail : info@tsuchimidori.net